

第五十六回帝國議會
衆議院

鐵道敷設法中改正法律案委員會會議錄(速)第十五回

付託議案(審査終了ノモノヲ除ク)
地方鐵道法中改正法律案(政府提出)
軌道法中改正法律案(政府提出)
非訟事件手續法中改正法律案(政府提出)
鐵道營業法中改正法律案(政府提出)

會議

昭和四年三月六日(水曜日)午前十一時
七分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 若宮 貞夫君

理事 熊谷 巖君

理事 田中千代松君

佐竹直太郎君 岡田 忠彦君

上條 信君 小山 寬藏君

横山金太郎君 木曾三四郎君

神部 爲藏君 工藤 鐵男君

岡本實太郎君 清水德太郎君

鬼丸 義齋君 高島 順作君

同月二日委員佐藤正君及石塚三郎君辭任ニ付其ノ補闕トシテ田中千代松君及清水德太郎君ヲ議長ニ於テ選定セリ

同月六日委員福田五郎君辭任ニ付其ノ補闕トシテ横山金太郎君ヲ議長ニ於テ選定セリ

同月二日理事佐藤正君委員辭任ニ付其ノ補闕トシテ同月六日田中千代松君理事ニ當選セリ

同月二日地方鐵道法中改正法律案(政府提出)、軌道法中改正法律案(政府提出)及非訟事件手續法中改正法律案(政府提出)ノ審査ヲ本委員ニ付託セラレタリ

同月五日鐵道營業法中改正法律案(政

府提出)ノ審査ヲ本委員ニ付託セラレタリ

出席國務大臣左ノ如シ

鐵道大臣 小川 平吉君

出席政府委員左ノ如シ

鐵道參與官 志賀和多利君

鐵道省監督局長 福富 正男君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

地方鐵道法中改正法律案(政府提出)

軌道法中改正法律案(政府提出)

非訟事件手續法中改正法律案(政府提出)

提出)

○若宮委員長 開會致シマス、理事佐藤正君ガ御辭任ニナリマシタノデ、理事ノ補闕ヲ致サナケレバナラヌノデアリマスルガ、此指名ヲ委員長ニ御一任ヲ願ウテ差支ゴザイマセヌカ

「異議ナシ」ト呼フ者アリ」

○若宮委員長 然ラバ指名致シマス、田中千代松君ヲ指名致シマス、尙御諮リヲ致シマスガ、本委員會ニ併託セラレテ居リマスル法案ガ、件數ニ於テ數件ニナッテ居リマスガ、其中、地方鐵道法中改正法律案、軌道法中改正法律案及非訟事件手續法中改正法律案ハ同一性質ニ屬シ、關聯ヲ持ツモノデアリマスルガ故ニ、此三法案ヲ一括シテ先以テ御審議ヲ煩シ、而シテ鐵道營業法中改

正法律案ハ性質ノ違ツタモノデアリマスルカラ、引離シテ前三法案ニ關スル審議ガ終ツテカラ、其ノ方ヘ移リタイト思ヒマス、就キマシテハ先以テ前三法案ニ付キマシテ政府ノ説明ヲ求メマス

○志賀政府委員 大臣ガ貴族院豫算總會ノ爲ニ出席不可能デアリマス、後ニ機會ヲ見マシテ尙御説明申上ゲル筈デアリマスカラ、左様御承知ヲ願ヒマス、ソレデ私ガ代リマシテ大體ノ説明ヲ申ゲタイト思ヒマス、地方鐵道法中改正法律案竝軌道法中改正法律案ノ提出理由ハ、本會ニ於テ大臣ヨリ大要ハ申上ゲマシタガ、更ニ詳シク申上ゲマスレバ、先ヅ地方鐵道法ニ付テ申シマスレバ、此法律ハ大正八年八月ニ實施セラレマシタガ、施行後ノ實績ニ徴シマスルト云フト、一部改正ヲ加フルノ必要ヲ認メタノデアリマス、就中買收ニ關シマスル規定ニ付キマシテハ、曩ニ財團法人鐵道同志會ヨリ屢陳情ガアリ、又四十五議會、五十議會ニ本院ニ於キマシテ同様趣意ノ建議ガ可決ニ相成ツタノデアリマス、政府ハ是等ノ意見、從來ノ經驗トニ鑑ミマシテ、是ガ改廢ヲ圖リマスト共ニ、地方鐵道會社ガ線路延長ノ場合後配株發行ノ途ヲ開クノ必要アルコトヲ認メマシテ、地方鐵道法中改

正案ヲ具シ第四十六議會、第五十一議會及第五十二議會ニ提案セント致シマシタ、又第五十四議會ニハ各官廳許可認可事項ノ整理ニ關シ行政制度審議會ノ審議ヲ經、閣議ヲ決定致シマシタ事務簡捷ノ趣旨ヲモ參酌シマシタ改正案ヲ提出セントシマシタガ、何レモ會期終了ノ爲メ其實現ヲ見ルニ至ラナカッタノデアリマス、本年ハ更ニ是等ノ事項ニ付キ案ヲ練リマシテ、茲ニ地方鐵道法中改正法律案ヲ提出致シマシタ次第デアリマス、其改正ノ要綱ハ次ノ諸點デゴザイマス、即チ買收及補償ニ關スル事項ト致シマシテハ、一ニハ公益上必要アル場合工事中ノ線路ノ買收ノ途ヲ開キマシタ、從來ハ工事中ノ線路ニ付テ買收ノ途ガナカッタノデアリマス、之ヲ今回買收スルコトガ出來ルコトニ規定ヲ致サントスルノデアリマス、第二ニハ買收鐵道ノ營業ノ狀況ニ基キ、從來ノ計算方ニ依ル買收價額ニ百分ノ五以內ノ金額ヲ加算シ得ル途ヲ開キマシタコト、尙之ヲ加算スベキ場合及其割合ハ命令ヲ以テ定ムルコト、致シマシタ、第三ニハ建設費以下ニ於テ買收スベキモノニ對シ國債ノ時價ニ依リ之ヲ國債券面金額ニ換算シテ、其價格ヲ決定スルノ途ヲ開キマシタコ

ト、第四ニハ買收價額ノ算定ハ買收實施ノ後ニ爲スコトニナツテ居リマスカラ、買收ノ日ヨリ買收代價交付迄買收國債ノ利子ニ相當スル金額ヲ概算ヲ以テ從前ノ決算期毎ニ交付シ、配當ノ途ヲ開キマシタコト、第五ニハ未開業線ニ對スル補償ノ途ヲ開キマシタコト、第六ニハ買收又ハ補償スベキ鐵道ニ關シ必要アルトキハ建設費ノ増減ヲ來スベキ事項ニ付キ認可ヲ受ケシムル途ヲ開キマシタコト、以上ハ買收及補償ニ關スル改正ノ要點デアリマスガ、其他ノ事項ト致シマシテハ、第一ハ地方鐵道會社ガ線路延長ノ場合後配株發行ノ途ヲ開キマシタコト、第二ニハ地方鐵道ノ軌間ハ現在三呎六吋ヲ原則トシ、特別ノ場合四呎八吋半、又ハ二呎六吋ト爲シ得ルコト、ナツテ居リマスガ、特殊ノ地方鐵道ニ付テハ此軌間制限ニ適用シナイコト、致シタコト、尙其特殊ノ地方鐵道ノ範圍ハ命令ヲ以テ定ムルコト、ナツテ居リマスガ、目下ノ所鋼索鐵道懸垂鐵道等ニ致シタイ考デアリマス、第三ニハ從來社債ノ發行、鐵道ノ附屬物件即チ主トシテ車輛ノ貸渡、又ハ讓渡、會社ノ兼業、列車ノ發着時刻ニ付テハ認可ヲ要シマシタノヲ、事務簡捷ノ趣旨ニ依リ認可ヲ要シナイコト、シタコト、大體右ノ通りデアリマス、次ニ軌道法中改正法律案提出ノ理由ヲ説明致シマス、是ハ右ニ申述ベマシタ地方鐵道法中改正ニ伴ヒマシテ、同様ノ趣旨

ニ基キ改正致サウトスルモノデアリマス、其ノ内稍異ル點ハ、軌道ニ在ッテハ從來カラ公共團體ガ軌道ヲ買收スル規定ガゴザイマスガ、公共團體ハ政府トハ其ノ立場ヲ異ニ致シマスカラ、工事中ノ線路ノ外尙工事未着手ノ線路ノ買收ノ途ヲモ開イタコトデゴザイマス、兩法律案共改正ノ要點ハ大體以上ノ通りデアリマスカラ、尙御尋ニ依リマシテ詳細申上ゲヤウト存ジマス、何卒慎重御審議ノ上御協賛ヲ與ヘラレルヤウニ希望致シマス

○工藤委員 非訟事件モ併セテ説明ナサレタラドウデス

○若宮委員長 併セテ説明サレタラドウデス

○志賀政府委員 尙非訟事件手續法中改正法律案ニ付テ申上ゲマス、是ハ司法省ノ所管デアリマスガ、要スルニ此地方鐵道法並軌道法中改正致シマシタニ付キマシテ、非訟事件ニ付テ今般ノ改正ニ關係致シマシタル裁判所ニ對スル許可申請ニ關スル手續ヲ改正スル必要ヲ認メマシテ、玆ニ本案ヲ提出致シタ次第デアリマス、同様御審議ノ上御協賛ヲ願ヒマス

○木曾委員 第一ニ大臣ノ御出席ヲ願ヒタイト思ッテ居リマスガ、大臣ノ御出席ハ午後カラ都合ガ宜シイヤウナ話デアリマスガ、此説明ダケニシテ置イテ午後カラ本會ヲ御開キヲ願ッテ、大臣ノ御出席ヲ願ッテ質問ヲ續ケタイト思ヒマ

○若宮委員長 私モ午後カラ繼續セラレタイト思ヒマスガ、御覽ノ如ク日程第二ノ鐵道買收法ノ法律案ガ出テ居リマス、委員各位モ御關係ノコトデアリマスルデ、是非共本會ノ方ハ御出席ヲ願ハナケレバナラヌコト、思ヒマス、就キマシテハ日程第二ヲ終リマシタ後デ委員會ヲ開イテ戴クヨリ仕方ガナカラウト考ヘテ居ル、只今尙十二時迄ニ小一時間ゴザイマスデ、願ハクハ大臣ノ出席ガナクテモ宜シイ御質疑ガアリマスレバソレヲ願ウテ正午迄繼續ヲ致シタイト思ヒマス

○清水委員 地方鐵道ノ改正ノ結果ガ私設鐵道ノ買收ニ及ブ點ダケヲ尋ネテ見タイト思ヒマスガ、午後ノ本會ニ地方鐵道買收ガ掛ルサウデアリマスカラ、其前ニ地方鐵道ノ改正トノ關係ヲ伺ッテ置キタイト思ヒマス、ソレヲ本會議ニ掛ル前ニ是非伺ッテ置カナケレバナラヌ問題デアリマス、實ハ本會議ノ際ニ大臣ニ伺フ豫定デ居リマシタガ私ガ便所ヘ行ッテ居ル間ニ終リマシテ遂ニ其機ヲ失シマシタガ……

○若宮委員長 丁度大臣ガ出席シテ居リマスカラ御質問ヲ願ヒマス

○清水委員 大臣ガ午前中ニ御出席ニナラナイト云フコトデアリマシタカラ……

○若宮委員長 大臣ガ御見エニナリマシタカラドウゾ質疑ノ繼續ヲ願ヒマス

○清水委員 大臣ニ御尋致シマスガ、地方鐵道ノ改正ハ此度買收ニナラントスル所ノ私設鐵道ノ買收ニ御適用ニナル御考デアルカ、ドウカ

○小川國務大臣 今度ノ改正法ガ買收ノ前ニ法律ニナツテ發布ガアレバ實行スルコトニナレバソレハ新法ヲ適用スル譯デアリマス、此法律ノ通ッテ後ニ鐵道省デ此鐵道ヲ買收スルト云フ決定ヲスル、其前ニ此新法ガ效力ガ出テ居レバ、新法ヲ適用スルノデアリマス、其買收ノ決定ヲスル時ハ、現行法デ、マダ新法ガ出來ナイトスルナラバ、現行法ニ依リマスケレドモ、決定前ニ新法ガ出來テ居レバ、新法ヲ適用スル、ソレデ實際ノ問題トシテドウナルカト言ヘバ、此議會ガ濟メバ、成ベク早く此地方鐵道法ト云フ今日協賛ヲ願ッテ居ル法律ヲ實行シタイト思ッテ居リマス、一日モ早く施行規則トカ、サウ云フ準備ガ濟メバヤリマスカラ、買收ノ決定前ニ此新法ガ實行サレルト思ヒマスカラ、隨テ新法ニ依テ買收スルト云フコトニ實際ナラウト思フノデアリマス

○清水委員 一寸御尋シマスガ、此度ノ新法ノ中デ買收價格ノ決定ニ當リマシテ、三十二條デゴザイマスガ「政府ハ買收鐵道ノ營業ノ狀況ニ基キ前條第一項第一號若ハ第二號又ハ同條第二項ノ規定ニ依ル買收價額ニ其ノ百分ノ五以內ノ金額ヲ加算スルコトヲ得、前項ノ規定ニ依リテ金額ヲ加算スヘキ場合及

其ノ割合ハ命令ヲ以テ之ヲ定ムル其百分ノ五以內ノ金額ヲ買收價額ニ加算スルコトガ出來ルト云フノガ買收鐵道ノ營業ノ狀況ニ基クト云フ、斯ウ云フノデアリマスガ、其營業ノ狀況ノ標準ヲ決メルノハ命令ニ御依リニナルト云フノハ弊害ヲ生ジハシナイデセウカ、或ハ此法律ヲ規定スルコトガ出來ナイナラバ、勅令ニシタラ如何ナモノデアリマセウカ、御尋シタイノデス

○福富政府委員 先ヅ此規定ノ趣旨ヨリ申上ゲマスルト、從來買收價額ノ算定方法ト云フモノハ、過去及現在ノ營業成績ヲ標準トシマシテ算定スルノデアリマス、隨テ將來ノ利益ノ遞増ト云フモノハ見テ居ナイノデアリマス、所ガ御承知ノ如ク鐵道ト云フモノハ、特別ノ事由ノナイ限ハ年々良クナルモノデアリマス、此良クナル狀況モ多少加味シテ買收價格ヲ決定スルコトガ、合理的デアルト云フコトデ、即チ此規定ガ設ケラレタノデアリマスガ、此營業ノ狀況ニ基キマシテ、種々ノ場合ヲ想像シナクチャナラヌ、サウ云フ細カイ事迄モ此法律ニ規定シナクテモ宜カラウト云フコトデ命令ニ讓ッタ譯デアリマス、此命令モ法律案ノ命令デアルカラ、此命令ヲ決メマシタ以上ハ、別ニ弊害ナカラウト私共考ヘテ居ルノデアリマ

○清水委員 此規定ヲ適要セラレルト、今度ノ地方鐵道ノ買收ニ當ッテハ、從來ノ舊法ニ依ルヨリモ、新法ニ依ルト百五六十萬圓乃至二百萬圓ノ金ヲ政府ガ多額ニ支拂ハナケレバナラヌト云フコトヲ聞イテ居リマスガ、果シテ本當デアリマセウカ

○福富政府委員 舊法ニ依ルヨリ新法ニ依ル方ガ多少増スノデアリマス、其増額ハ確然ト分リマセヌガ、先ヅ四千七百萬圓ニ對シテ百五十萬圓乃至二百萬圓増スト考ヘテ居リマス

○清水委員 是ガ吾々ノ疑問ヲ懷クノデアリマスガ、若シサウ云フコトニナルナラバ何ガ故ニ此法律ヲ早く議會劈頭ニ御出シニナラナカッタカ、何ダカ地方鐵道ノ此度ノ買收ト特別ナル關係ガアリ、此度ノ地方鐵道ノ買收價額ヲ餘計ニシテヤラレタイガ爲ニ之ヲ出シタヤウニ取レルノデアリマス、若シサウ云フ御考デアルナラバ、何ガ故ニ議會劈頭ニ之ヲ御出シニナラナカッタカ、既ニ此豫算ノ説明書ニ書イテアルガ如クニ、此案ヲ出サナケレバナラヌ狀況ニ在ル地方鐵道ニ對シテモ改正シナケレバナラヌト云フコトハ、鐵道省デモ數年來研究サレテ居ル筈デアルカラ、ソシナコトハ疾ウノ昔ニ研究サレテ居ル筈デアアル、デアアルカラ議會劈頭ニ御出シニナラナケレバナラヌ、サウシテ置イテ是ガ通ツタ後デ、地方鐵道ノ買收ヲ御出シニナルノナラバ能ク分ッテ居ルガ、ドウモ地方鐵道買收ガ今日ノ本會議ニ掛ッテ、ソレガ決定ヲ見ヤウトスル

時ニ之ヲ出スト云フノハ、ドウモ吾々ハ其間ニ餘計ニ鐵道省ガ地方鐵道ニ金ヲ遣リタイ爲ニ此法律案ヲ御出シニナツタト云フヨリ外取レナイノデスガ、大臣ノ御考ハ如何デスカ

○小川國務大臣 ソレハ大變違ッテ居ルノデス、地方鐵道ノ此改正法ト云フモノハ、內務省ト大藏省ト司法省ト三省ニ關係シテ居ル、ソレデ鐵道省ノ方デハ餘程前ニ出シテ、非常ニ急イデ催促シタノデスケレドモ、清水君モ能ク御承知ノ通り中々運バナイ、法制局ヘモ私自身行ッテ催促スルト云フ譯デ漸ク出シテ、少シ遅レタノデアリマス、鐵道省カラ出シタノハ餘程前ニ手ヲ離レテ居ルノデス、不幸ニシテ少シ遅レテ參ッタト云フコトニナッテ居ルノデアリマスガ、別ニ此間ニ於テ何モ買收ノコトヲ決メタ後ニ於テ拵ヘタナント云フコトデハナイ、ズット前カラ長イ間研究シテ改正法律案ガ出來テ鐵道ノ手ヲ離レテ居ルノデスカラ、此點ハ御承知ヲ願ヒタイノデアリマス、ソレカラ此改正案ノ要點ト云フモノハ、是迄既ニ政府委員カラ申上ゲタラウト思ヒマスガ、此鐵道買收ハ私ガ申ス迄モナク強

制デアルノデゴザイマスカラ、會社ガ好ムト好マザルトハ強制デアルノデアリマス、中ニハ政府ニ買ッテ貰ッタ方ガ儲カルノデ、非常ニ希望スル會社モアリマスケレドモ、中ニハ少シモ希望シナイ、成ベク買收ヲシテ吳レナケレバ宜イト云フ會社ガマダ澤山アリマス、既ニ先達ノ委員會デモ何處カノ鐵道ノ話ガ出マシタガ、成績ノ好イ鐵道デハ將來モ段々利益ノ殖エルト云フ鐵道ハ、強制買收ハ好マナイノデアリマス、併シハ法律ノ結果デアリマスカラ、之ヲ拒ム譯ニ行カヌノデ買收スル、サウ云フ鐵道ニ對シテモ今日ノ法律デハ或ル程度以上ノ利益ヲ買收價額ニ加ヘル譯ニ行カナクナッテ居ル、ソレカラ今一寸政府委員カラモ御話シタヤウナ譯デアリマスガ、非常ニ鐵道ノ經營モ好シ、鐵道其モノモ良クテ、將來其利益ヲ増進スルコトガ極メテ確實デ明白デアアル會社デアッテモ、鐵道ノ都合上直グニ之ヲ買收スルト云フコトニナル場合ハ、實ニサウ云フ會社ハ不幸ヲ見ル譯デ、一面ニ於テハ儲カラナクテ厄介デ困ッテ居ル鐵道ガ、株式デモ非常ニ下ツタヤツガ政府ノ買收ニ依テ大變利益ヲ得ルヤウナモノト較ベルト非常ナ不公平ニナリマスカラ、是ハ或ル程度迄ハ價值ヲ増シテヤラナケレバ不公平デアアル、又不合理デアアル、斯ウ云フ點カラ之ヲ増スコトニ致シマシタガ、併シソレハ鐵道ノ役人ガ勝手ニ増スト云フコトハイケマセヌ、法律ニ基イテ細カイ規定ヲ設ケマシテ、其規定ニ依テ決メルコトニナルノデアリマス、ソレカラ又建設費以下デ買フ鐵道ト云フモノハ、今日ノ現行法デハ洵ニ買收費ガ少イノデ、他ノ鐵道ニ較ベ

ト餘程氣ノ毒ニナル、少シノ違ヒデア
リマスルト、利益ノアル鐵道ニ較ベル
ト氣ノ毒ニナッテ居ルノデアリマス、ソ
レモ幾分カハ矢張命令ノ規定ニ依テ明
確ナ標準ヲ設ケマシテ、ソレダケヲ増
スコトガ出來ルト云フヤウニシテアリ
マス、強制買収ヲスル譯デアリマスカ
ラ、強制買収ヲシテ本人ニ非常ニ損ヲ
掛ケル、或ハ不公平デアルト云フ遺憾
ガ出ルト云フコトハ面白クアリマセヌ
カラ、ソレヲ改正シヤウト云フ譯デ、是
ハ鐵道省トシテハ此前ノ議會ニ出タカ
出ナイカ私ハ能ク覺ヘマセヌガ、出ス
準備ハ進メタ位ノ話デアリマシテ、後
カラ俄ニ決メラレタト云フ譯デハアリ
マセヌ

○清水委員 此度ノ私設鐵道買収ニ當
リマシテ、厭デアルガ是非鐵道買収ハ
レルモノダカラ仕方ガナシニ買ッテ貰
フト云フ鐵道モアリマスガ、私ノ聞ク
所デハ皆好ンデ買収シテ貰ヒタイト云
フヤウニ聞イテ居リマシタガ、中ニ此
方カラ強制的ニ買ハレルト云フモノガ
アリマスカ

○小川國務大臣 一寸私ハ今細カク覺
ヘテ居リマセヌガ、私ノ覺ヘテ居ルモ
ノデモ例ヘバ中國鐵道ノ如キ、信濃鐵道
ノ如キ、是ハ會社デハ厭ガツテ居ル、地
方ノ人民ハ何レノ地方デモ鐵道ノ省線
ニナルコトハ希望シマスガ、會社ガ希
望シナイト云フノハ澤山アラウト思ヒ
マス

○清水委員 今鐵道大臣ガ強制ノ場合
ニ重キヲ置イテ居ルヤウデアリマス
ガ、此度ノ地方鐵道ノ買収ハドウモ此
方カラ強制的ニ行クナラ好マシイガ、
賣込ニ來タノガ多イノハ甚ダ遺憾デア
ル、實際今大臣ノ仰セノ通り、大體地方
鐵道ノ出來ル趣旨ト云フモノハ、成ベ
ク向フハ好ミハシナイケレドモ、鐵道
政策ノ上カラ買ッテヤル、買ハナケレバ
國家ノ爲ニモ、地方ノ爲ニモナラヌ、斯
ウ云フ立場カラ買ハレル場合ヲ本則ト
シテ、地方鐵道ガ買上ゲテ欲シイ場
合ハ例外デナケレバナラヌト思ヒマ
ス、ソレデ此法律ガ出來タモノト思ヒ
マスガ、今大臣ノ御話ヲ聞イテ見テモ
察セラレルノデアリマスガ、此度ノ地
方鐵道買収ダケハ何時モト違ッテ、ドウ
モ希望シテ買収ヲ願ッタノデハナイカ
ト思ハレル節ガ非常ニ多イノデアリマ
スガ、ソレデモ矢張強制ノ場合ガ多イ
ノデアリマスカ

○小川國務大臣 多イ少イト云フ分量
ノコトハ存ジマセヌガ、アルコトハ今
申上ゲタヤウナ鐵道ニモアルノデアリ
マスカラ、ソレハ申上ゲテ置キマス、唯
併ナガラ鐵道ナリ經濟界ノ今日ノ實情
ト云フモノヲ御覽ニナルト、不幸ニシ
テ經濟界ハ甚ダ不振デアアル、隨テ鐵道
ノ如キモ餘リ儲カラナイヤウナ鐵道モ
多イノデゴザイマセウ、其結果買上ゲ
テ貰フ方ガ宜イト云フ鐵道ガ多イカモ
知レマセヌガ、買ハレタクナイト云フ

鐵道モ多イノデアリマス、是ハ數年後
ニ經濟界デモ殷賑ニナッテ來テ、地方ノ
私設鐵道モ段々儲ッテ來ルト云フコト
ニナレバ、今度ハ賣リタクナイ鐵道ガ
殖エルデアラウト思フケレドモ、政府
トシテハ先方ノ私設會社ガ賣リタカラ
ウガナカラウガ、吾々ハ標準ヲ決定ス
ル時ニハ眼中ニ置カナイ、矢張鐵道カ
ラ見テ必要ナリトスル線ヲ選ンデヤ
ル、其中ニ非常ニ希望スルモノモアリ、
希望セヌモノモアル、斯ウ云フコトニ
ナルノデアリマシテ、吾々ガ決定スル
時ニハ希望スルカセヌカハ別問題ニナ
ツテ居ル、事實ハ今日不景氣デアリマ
スカラ、希望スルモノガ多イカモ知レ
マセヌガ、細カイコトハ私ハ能ク知リ
マセヌ

○清水委員 折角此地方鐵道ノ改正ノ
御趣旨ガ道理アルモノデアアルニ拘ラ
ズ、私設鐵道ノ此度ノ買収ト一緒ニナッ
タ爲ニ非常ニ評判ガ惡クナッタ、自分ナ
ドモ此趣旨ハ結構ナモノト思ッテ居ル
一人デアリマス、併ナガラドウモ地方
鐵道デモ私設鐵道ノ買収ガ吾々ノ耳ニ
入ル所ハ洵ニ評判ガ惡イ、私ナド實ハ
此委員會ニ出テ色々質問シタイ節ガア
リマシタケレドモ、兩稅委讓ノ方ヘ廻ッ
テ居リマシテ、其機會ヲ得マセヌデシ
タガ、實ニ私等ハ過去ニ於テ未ダ曾テ
耳ニシナイヤウナ嫌ナ風聞ヲ聞クノデ
アリマス、其風聞ガ悉ク眞實デアルカ
ナイカ知リマセヌケレドモ、鐵道大臣

ノ人トナリテ不斷カラ存ジテ居ル一人
デアリマスカラ、洵ニ鐵道大臣ノ御人
格ノ上ニモ私ハ甚ダ遺憾ニ思フ、殊ニ
福富君ナドハ此道ニ掛ケテハ手腕家デ
アルカラ、出ルモノナラバ疾ウノ昔ニ
議會ニ諮ルヤウニ爲サルダケノ地位モ
才能モ持ッテ居ラレル等デアアル、而モ今
頃漸ク出サレルト云フノハドウモ私ハ
誠意ヲ疑フ、手腕ハ十分ニ持チナガラ、
コンナ問題ヲ議會ノ劈頭ニ出サナイト
云フコトハナカラウト思フ、コンナ程度
ナラ何モ法制局ナドニ引ッ掛ルコトハナ
イ、引ッ掛ルノハ何處カニ無理ナ點ガア
ツテ引ッ掛ツタカモ知レナイイガ、私ハ誠意
ガ足ラヌト思フ、今頃出タノデハ、ドウ
シテモ之ヲ審議スル上ニ、之ヲ賛成ス
ル上ニ非常ニ躊躇シナケレバナラヌ、
甚ダ遺憾ニ思フガ、大臣ハ何ト御考デ
ゴザイマセウカ

○小川國務大臣 ソレハ貴方ノ御考デ
ゴザイマスガ、私ハ今御話シタ通り十
分努メタ積リデアリマス、官界ノ事情
ハ貴方モ能ク御承知ト思ヒマスガ、今
日ノ政治界ノ弊風デ、三省ノ關係トナ
ルト中々容易ニ行クモノデハアリマセ
ヌ、御互ニ此弊風ヲ打破スベク努メテ
居リマスガ中々旨ク行カナイ、ソレガ
爲ニ甚ダ遺憾デアアルガ遲レタト云フ次
第デアリマス

○福富政府委員 此地方鐵道ノ改正案
ト地方鐵道買収法案ガ一緒ニナッテ、何
等カ不純ナ動機ガアル、或ハ又誠意ヲ

缺イテ居ルト云フヤウナ御話デアリマシタガ、斷ジテサウ云フコトハナイノデアリマス、殊ニ此法案ハ數年前カラノ研究ノ結果デアリマシテ、所謂百分ノ五以内ノ金額ヲ増加スル案ノ如キモ、既ニ前議會或ハ前々議會ニ出スベク立案サレテ居リマシタ、今回ノ買收ニ付テ斯ウ云フ買増ノ制定ヲ作ッタノデナイコトハ明デアリマス、尙又此法律案ガ前議會へ出スベキモノヲ其儘ヲ出シマスナラバ、何時デモ出セマスガ、數年前カラ研究ノ結果議會提出ノ際ニハ内容ガ常ニ變ッテ居ル、今回ノ提案モ昨年ノ議會ニ出スベク立案サレタモノトハ若干違ッテ居リマス、常ニ是ハ議會ニ出ス前ニ慎重審議シマシテ、或ハ新シイ人モ入レ、或ハ新シイ意見ガ出マシテ常ニ新シイ法案ガ出ルノデアリマス、法案ヲ作りマシテ、ソレカラ省議ヲ決定シ、内務省、大藏省、司法省、是等各省ト協議スルノデアリマスルガ、此各省ニ於キマシテモ、自己ノ法案ヲ澤山持ッテ居ル、是ガ爲ニ中々思フヤウニ法案ノ協議ガ纏ラナイ、漸ク纏ッテ、其次法制局ニ持ッテ行キマス、法制局ニハ各省カラ法律案ガ山積シテ居ルノデアリマシテ、中々思フヤウニ審議ガ進マナイ、斯様ナ次第議會劈頭ニ出サナカッタノデアリマシテ、唯買收法案ヲクツ付ケタ爲ニ如何ニモ不純ナ事ガアルヤウニ思ハレルノハ、私達甚ダ遺憾ニ思ヒマス、此法律案ハ法律案トシテ冷

靜ニ御審議ヲ願ッテ買收法案ハ買收法案トシテ別ニ御審議ヲ願ヒマシテ、サウ云フヤウナ御考ヲ御置キニナラヌヤウニシテ御審議ヲ願ヒタイト思ヒマス

○清水委員 更ニ重ネテ御尋シマシマスガ、三十二條ノ百分ノ五以内ヲ加算スルコトガ出來ルト云フ場合ヲ、命令デヤナシニ勅令ニシタラ如何デゴザイマス、ソレハ困難デゴザイマス

○福富政府委員 先程申シマシタ通り私ハ命令デモ差支ナイト思ヒマシマス、省令デ……

○清水委員 是ハ本來出來ルコトナラバ、法律ノ中ニ此標準ヲ示セルモノナラバ示シタラ宜イト思ヒマス、示スコトガ餘程困難デアルナラバ、命令ノ場合モ示スコトハ困難デアル、唯問題ハ細カクシ過ギル、或ハ始終變更シナケレバナラヌト云フヤウナ場合ニ、初メテ命令ニ委任シナケレバナラヌノデスガ、豫メ豫期シテ其場合ヲ想像シテ、十分研究シテ現シタモノナラバ、此處ヘ書イタッテ差支ナイト思ヒマス、又勅令ニシタッテ差支ナイ譯デアリマス、ソレヲ省令ニスルト云フコトハ、ドウモ當局ノ考デ時々標準ガ變ッテ行クトカ云フヤウナコトニナラウ、サウナルノデアリマス、私ハ當局ノ考ニ依テ此標準ガ時々移リ變ッテ行クト云フコトハ、非常ニ弊害ヲ醸スモノデナイカト憂フルノデアリマス、此命令デナク勅令デ、法

律デ出來ルナラバ勅令ニ爲スツラドウデスカ、重ネテ鐵道大臣ニ御尋致シマス

○小川國務大臣 今政府委員ノ方ニ尋テ見タノデスカ、餘リ細カイコトダカラ、省令ト云フコトガ適當ダト考ヘテ居リマス

○工藤委員 私ハ先ヅ大體小川鐵道大臣ニ鐵道政策ニ關スル事カラ伺ッテ置イタ方ガ宜カラウト考ヘマス、ト云フノハ鐵道國有法ヲ採用シテ以來、今回ハ可ナリ重要ナ案件ガ出テ居ル、敷設法ノ改正ノ如キモ、相當追加線ハ出テ居リマス、ソレカラ國有鐵道法デハ十七線ヲ買收致シマシタガ、今回十四線ノ買收其他補償法案ガ二件アル、其他地方鐵道法ハ多年同志會等デ建議モ致シ、本院ニモ屢現レテ居ッタノデアリマスガ、ツイ今日迄此改正ノ實行ガ出來ズニ居ル、然ルニ此度ハ從來ノ沿革ニ基イテ此地鐵道法ニ關シテ大改正ヲ加ヘタト云フコトハ、兎ニ角此日本ノ鐵道立法史上ニ相當ナル「レコード」デアルト思ハレルノデアリマス、唯斯ノ如キ鐵道國有法實施以來ノ經過ニ徴シテ見テ、現内閣モ此點ニ付キ是迄ノ經過ニ顧ミテ、是迄色々御仕事ヲ爲サッタデアリマセウガ、吾々モ玆ニ日本ノ鐵道政策ヲ振返ッテ將來ニ對スル考ヲ決メル必要ハアリハシナイカ、今度御出シニナリマシタ地方鐵道法ノ改正、或ハ軌道法中ノ改正、或ハ廳テ吾々

ガ審議シマスガ、營業法ノ改正ナド、相當ハ重要ナルモノデアリマスカラ、矢張大體ノ政府ノ見テ居ル鐵道ニ關スル國策、政策等ニ付キ、斯ウ云フ機會ニ於テ御話ヲ願ウコトガ必要デヤナイカト思ヒマスカラ、私ハ必要ナ點ヲ伺ヒマス、元來鐵道敷設法ノ制定ノ趣旨ト云フモノハ、申ス迄モナク帝國ノ鐵道ヲ完成スル爲ノ立法デアッテ、隨テ鐵道豫定線路ト云フモノハ、政府ノ敷設スベキ豫定線路デアリマス、政府ガ國有主義ニ基イテ、國有政策ニ依ルニアラザレバ、帝國鐵道ノ使命ヲ完成スルコトハ出來ナイト云フ意味ニ於テ出來タモノト私共ハ推定シテ居リマス、然ルニ鐵道敷設法ノ改正ニ依テ屢本院ニ新線ノ追加ガ現レテ參リ、鐵道敷設法中第一條ノ政府ノ敷設スベキ豫定線路ハ、是ハ國家ノ理想トシテ、將來ノ鐵道網ヲ完成スル爲ニ後カラ漸次追加シテ來ルト云フコトハ、是ハ國運ノ趨勢ニ伴フ當然ノ結果ト致シテモ、帝國ノ鐵道國有ヲ理想トスル豫定線路ハ動モスレバ、財政ノ都合ト云フ名ノ下ニ色々此私設會社ニ敷設權ノ免許ヲ與ヘルト云フヤウナコトニナッテ居ル、此前政府カラ頂戴シマシタ敷設法實施以來免許シタル地方鐵道ニシテ、現在豫定線ニ該當スル鐵道ノ名前ト區間ト呟數ト建設費トノ御調ガアリマス、可ナリ私有鐵道ニ許可シテ居ルモノガアル、ケレドモ許可ハ必シモ不當トハ申シマセヌ

ガ、是ハ私ノ所謂日本ノ鐵道國策ノ根本ニ觸レテ居ル問題デヤナイカト思フ、何ガ爲ニ國有ニセザルベカラザルカ、何ガ爲ニ我ガ帝國ニ於テハ鐵道ヲ斯ノ如クニシテ國有主義ニ統一シナケレバナラヌカト云フコトニ付テハ、重大ナル帝國ノ國策ガ含ンデ居ルト思フ、シテ見ルト云フト、茲ニ敷設法實施以來千八百哩以上私有鐵道ニ許可ヲ與ヘテ居リ、サウシテ此哩ハサウデアリマスルガ、可ナリ線路モ複雜ニナツテ居ル、若シ帝國ノ鐵道ヲ完成スル爲ニ——政府ノ敷設セントスル帝國ノ鐵道ヲ完成スル爲ニ、茲ニ敷設法ニ依ル豫定線路ガ出來タモノトスレバ、茲ニ帝國ノ鐵道ニ違ヒナイガ、私有ニ屬スル所ノ鐵道ニ對シテモ、如何ナル線路ハ敷設法カラ見テ地方鐵道トシテ許可スベキヤト云フ所ノ大體ノ御調ガアツテ、茲ニ方針ガ立ツテ居ナケレバ、國有鐵道法ノ原則ヲ脅威セラル、虞ガアリヤシナイカト云フコトヲ私ハ思フ、國有主義ニ依ルノガ最モ適當ナリトシ多大ノ犧牲ヲ拂ツテ國有鐵道ノ完成ニ向ツテ居ルノニ、一面ニ於テハ政府敷設スベキモノトシテ法律ヲ作ツテ居ルニ拘ラズ、私有鐵道ニ對シテ續々許可ヲ與ヘテ居ル、即チ現内閣ガ出來テ、昭和二年四月カラ約千五百哩デアリマス、新聞ノ傳フル所ニ依レバ、色々區間モ出テ居リマス、斯ウ云フ工合ニ傳ヘラレテ居ル、其眞偽ハ何レ分ルデ

アリマセウガ、サウシテ見ルト云フト、此前ニモ私伺ツタウニ、帝國鐵道ノ國有鐵道主義ノ上ニ非常ナル違算ヲ來タシヤシナイカ、併シソレハ同ジ一ツノ帝國ノ鐵道デ國家ニ必要ナル鐵道デアリマスカラ、私有デアツテモ國有デアツテモ、是ハ時トシテハ已ムヲ得ナイ、已ムヲ得ナイケレドモ、茲ニ私有鐵道ヲ許スナラバ、ドウ云フ地方ニドウ云フ工合ニシテヤルト云フコトハ、恰モ國有鐵道ニ豫定線ガアルガ如ク、私有鐵道網ト云フコトモナケレバナラヌト思フ、然ラズンバ私設鐵道ヲ許スニ付テノ方針ガ區々ニナツテ、内閣ニ依テ其範圍モ變動シテ來マセウシ、種々ナル茲ニ運動モ起リ弊害モ生ズルコトハ免レナイノデアリマシテ、國有鐵道ノ主義ヲ貫徹スル爲ニ、國有鐵道ノ使命ヲ完成スルニ上テ、之ヲ助成スル機關トシテノ私有鐵道ハ、ドウ云フ方針ニ依テ許シ、ドウ云フ地域ニ許シ、ドウ云フ工合ニ私有鐵道網ヲ造レバ宜イカト云フコトニ付テ、鐵道大臣ハ御抱負ガアルコトデアラウト思フ、殊ニ此點ハ小川鐵道大臣ハ地方ニ出掛ケルト、何時モ鐵道ヲ可ナリ人氣モ集メテ居リ、サウシテ殊ニ積極主義トカデ可ナリ宣傳シテ居ルノデアアルカラ、茲ニ鐵道政策ニ關スル徹底シタ意識ヲ國民ニ與ヘテ置クト云フコトガ必要デアリヤシナイカ、若シ然リト致シマシタナラバ、事務官トモ何レ御相談シテモ宜シウゴザイ

マスカラ、大體ノ輪廓ダケデモ御示ニナルト云フト、吾々ガ審議ヲスル上ニ於テ、鐵道問題ヲ其標準、物差ニ依テ審議スルコトモ出來ルデアラウカラ、度々問題ニナル所ノ國有鐵道ト私有鐵道ノ許可ノ關係、竝將來私有鐵道ヲ許スト云フナラバ、私有鐵道ノ網トモ云フベキ私有鐵道ノ豫定線トモ云フベキモノヲ造ルニ付テ、政府ガ調査ハ用意ガアルカト云フコトヲ一先ズ承リタイ

○小川國務大臣 政府ガ建設スベキ豫定線ニ當ル所ニ私設鐵道會社ニ鐵道敷設ヲ許シタト云フコトハ、先般モ度々質問應答ニモナツテ居リマスルガ、之ヲ許シマシタノハ其節モ答辯ヲ致シマシタ通り、一日モ早く此鐵道ノ建設ヲ實行致シタイ、ソレガ産業ノ開發ナリ又國家經濟ノ上カラ必要デアルト、斯ウ云フ考カラ、或部分ノモノハ私設鐵道會社ニ於テ、敷設ノ出願ガアリマシタノヲ許シマシタ、其代リニ政府ノ豫定ヨリハ早く其鐵道ガ出來ルト云フコトガ第一、又其規格デスネ、鐵道ノ建設ニ關スル總テノ規格ト云フモノ、如キモ、何時政府ガ買上ゲテ國有ニシテモ差支ナイダケノ標準ニ依テ建設ヲ許シテアルノデアリマスルカラ、鐵道其モノ、出來マシタ上ニ、政府ガ必要トスル時ニハ何時デモ之ヲ買收ヲ致シマスレバ十分ニ役ニ立ツ、斯ウ云フコトニナツテ居ルノデアリマス、サウ云フ方針デ私ノ大體ノ考ハ御承知ノ通り、今日

ノ我國ノ鐵道ト云フモノハ、マダ洵ニ其哩數ガ少イ、歐羅巴邊リノ一番惡イ國ノ伊太利ニ較ベテモ、マダ遙ニ下位ニ在ルト云フ次第デアリマス、是ハドウシテモモット出來ルダケ早く澤山ニ鐵道ヲ拵ヘテヤラナイト、日本ノ國運ノ進歩ト云フモノ、根本ガ整ハナイト、斯ウ云フ考ヲ持ツテ居リマス、早く多ク鐵道ヲ造ル、斯ウ云フコトガ私ノ考デアリマス、其方針ニ基イテ且又將來ニ互ツテ不都合ノナイヤウナ條件ヲ能ク考慮シテ、サウシテ私設鐵道ニ許シタ譯デアリマス、ソコデ只今御尋ノ中ニ、私設鐵道ノ鐵道網ト云フモノヲ考ヘテ居ルカト云フ御話デアリマシタガ、是ハ私ガ是迄就任以來度々會合ノ席邊リデ申シテ居リマスガ、私ハ餘リ官私ノ別ヲ立テナイ、又官私ノ競争ナド、云フヤウナコトハ成ベクシナイ方針デアリマスガ、是迄動モスレバ斯様なコトガアツタヤニモ承ツテ居リマスガ、ソレハ宜シクナイ、官私共ニ共同シテ戮力協心シテ、以テ帝國鐵道ノ全體ノ鐵道ノ發達ト云フコトニ資シタイト云フノガ私ノ考デアリマス、故ニ私設鐵道ダケニ付テ私設鐵道網ト云フモノヲ造ルコトヲ考ヘルトカ云フコトハ些トモ考ヘテ居リマセヌ、是ハ官民共ニ、同ジ官民ノ間ニ於テ横ニ區別ヲ立テ、階段ヲ造ツテ行クト云フヤウナ考ハ少シモナイ、一緒ニシテサウシテ許スベキモノハ許シ、又買收スベキモノハ買

收ヲシテ共ニ協力スルト云フ方針デ居
リマスカラ、私設鐵道デアアルカラ私設
鐵道ダケニ付テ其鐵道網ヲ造ルナド、
云フコトハ少シモ考ヘテ居ラヌノデア
リマス

○工藤委員 意見ニ互ラザル程度ニ於
テ只今ノ大臣ノ御答ニ對シテ私ハ反問
致シマス、ソレハ大臣ノ御考ハ私ノ質
問ノ趣旨ヲ能ク御了解ニナツテ居ラヌ
結果デヤナイカト思フ、即チ鐵道敷設
法ノ第一條ニハ政府ノ敷設スベキ鐵道
豫定線路、政府ガ爲スベキ線路ト云フ
コトヲ法律ヲ以テ決メテ居ル、サウス
ルト云フト鐵道ノ責任アル大臣トシテ
ハ、自カラ其豫定線路ニ付テハ、議會ノ
協賛ヲ經テ其方針ヲ立テルデアリマセ
ウガ、私有鐵道ニナリマスト全ク唯行
政官廳ノ——鐵道大臣ノ許可ノ方針ニ
依テヤルノデスカラシテ、茲ニ私共ハ
種々ナル弊害ガ起ルノデヤナイカト思
フ、大體地方ノ鐵道ニ——軌道モ含シ
デ居リマスガ、免許ヲ與ヘル方針ト云
フモノガ、地方ノ開發、或ハ收益ヲ舉ゲ
ルコト、或ハ經營者ノ能力ガ相當備ッテ
居ルトカ、資本ノ吸收力ガ宜イトカ、交
通上ノ連絡ト云フヤウナコトヲ以テ大
體私有鐵道ヲ許ス許可ノ方針トシテ
居ルト云フコトハ、是ハ當然デアリマ
セウガ、既ニ許可ノ方針ガアルトスレ
バ、一ツノ鐵道網ト云フモノ、中デ之
ヲ許可スルコトガ必要デハナイカ、此
部分ハ國家ガ必要デアアルカラ、ドウシ

テモ國家ノ力デシナケレバナラヌト云
フノガ、即チ國有鐵道ノ原則デアリマ
ス、敷設法ニハ帝國ノ鐵道ヲ完成スル
爲政府ノ敷設スベキ豫定線路ハ別表
ニ據ルトアルノデアアルカラ、明ニ敷設
法ニハ帝國ノ鐵道ハ此處ニ行クノダト
云フコトハ、即チ豫定線ニ依テ理想ヲ
示シテ居ル、是ハ國有鐵道ノ話デア
ルケレドモ、獨リ國有鐵道バカリデハナ
イノデアアリマシテ、個人ノ資本ヲ集
メテ之ニ依テ帝國ノ鐵道政策ヲ完成ス
ル爲ニ、交通機關ヲ助成スル爲ニ、完成
スル爲ニ、個人ノ資本ヲ以テヤルト
云フコトハ、決シテ拒ム必要ハナイ
ノデアアリマスケレドモ、然ラバ其處ニ
豫メ國有鐵道ニ對スルガ如ク私有鐵道
ニモ、斯ウ云フ範圍ニ於テ、斯ウ云フ性
質ノモノ、斯ウ云フ土地ト云フヤウナ
工合ニ自ラ大體ノ見當ガナケレバ此私
有鐵道ノ許否ニ依テ國有鐵道ノ原則ガ
非常ニ脅威ヲ受ケルノデハナイカ、私
ハ其處ヲ狙ッテ居ル、貴方ノ御答ハ其處
ニ來ナイケレドモ、私ハ其處ヲ狙ッテ居
ル、國有鐵道ヲ原則トシ、私有鐵道ハ補
助機關デアッテ、個人ノ力ト國ノ力ヲ以
テ互ニ鐵道ヲ完成スルストスレバ、而モ
鐵道ヲ完成スルニ付テ政府ノ爲サムト
スル國有鐵道ノ豫定線路ハ、敷設法ニ
依テ決ッテ居ル、然ラバ矢張大臣ノ方針
ニ依テ決メル私有鐵道ノ敷設ノ條件ト
云フモノモ、同ジク私有鐵道網ト云フ
モノニ依テ一ツノ標準ヲ拵ヘテ置ケ

バ、殊ニ貴方ノヤウナ大臣ノ時代ニ拵
ヘテ置ケバ、矢張將來帝國ニ取ッテ非常
ナル仕合ニナルカモ知レマセヌ、其私
有鐵道網ガ出來、一ツノ私有鐵道方針
ガ確立サレテ居ル所ニ弊害モナケレ
バ、國有鐵道ヲ脅威スルコトモ少クシ
テ濟ミハシナイカト云フノガ私ノ質問
ノ骨子デアリマス、此點ニ關シテ御
答辯ヲモウ少シ明白ニシテ置キタイト
考ヘマス

○小川國務大臣 成程大體御質問ノ御
趣意ハ分ツタヤウニ思ヒマス、國家ニ於
テ之ヲ建設スルヲ必要トシテ鐵道網ニ
載セタノデアアル、サウスレバ國家ハ一
切建設スル必要ガアル、ソレヲ私設ニ
許スト云フノハドウカト云フ意味デア
ルガ、大體サウ云フコトハ御尤ナコト
ト思ヒマス、鐵道敷設法ニ依テ之ヲ載
セル時分ニハ無論國家ニ於テ建設スル
積リデヤッタノデアリマス、大體ニ於テ
鐵道全體ノ系統連絡ノ上カラ國デヤル
ガ宜イト云フコトデアリマスケレド
モ、是ハ其中ニハ必シモ即座ニ國デ所
有シナケレバ困ル、系統連絡ノ上カラ
困ルトカ、或ハ國防ノ上カラ困ルト云
フヤウナコトデ、是非國有ニシナケレ
バナラスト云フヤウナ線路モアルノデ
アリマス、サウ云フ部分ガアルノデア
リマス、ソレデアリマスカラ今日ノ敷
設法ニ載セル所ノ鐵道線路ハ國ニ於テ
建設スルコト云フコトニナツテ居ルノハ、
必シモ絕對ニ國家デ造ラナケレバナラ

スト云フコト、ハ私ハ考ヘテ居リマセ
ヌ、國家デ造ラナケレバ民間デハ出來
ナイモノデアリマスケレバ、ソレハ國家
ノ力デ以テ建設スルコト云フコトニシテ
敷設法ニ載セテ行クト云フ部分ガ餘程
多イト思ヒマス、私ハ細カイ事ハ存ジ
マセヌガ、其中ニハドウシテモ民間ニ
許セナイ鐵道ガアルカモ知レマセヌ
ガ、近頃ハ主ニ幹線ト云フモノハ皆國
有ニナツテ居リマスカラ、今日以後建設
スル線路又ハ今日鐵道敷設法ニ載ッテ
居ル線路ハ、ドウシテモ國家ガ直ニ建
設シナケレバナラヌ、民間ニ許シテハ
イカスト云フ線路バカリトハ限リマセ
ヌ、許シテモ宜イ線路モアラウト斯ウ
思ッテ居リマスガ、其點ハ事ニ依リマス
ト私共ト考ガ違フカ知レマセヌ、鐵道
網ニ載セタ以上ハドウシテモ國デヤラ
ナケレバナラスト云フコトハ考ヘテ居
ナイ、中ニハ民間ニ許シテ宜イト云フ
モノモアルト、斯ウ私ハ考ヘテ居リマ
ス

○工藤委員 其點ハ私ハ貴方ト考ガ違
フカモ知レナイ、私ハ絕對ニ國有鐵道
ノ豫定線路デアアルカラ許シテハナラヌ
ト云フノデハナイ、國家ガ豫メ國有鐵
道ニスベキモノ、地方鐵道ニスベキモ
ノト云フコトデ、鐵道網ノ如クニナツテ
決ッテ居リマスケレバ、取扱上バカリデハ
ナク國有主義ヲ保護シテ行ク上ニ、非
常ニ便利デハナイカト思ヒマスカラ伺
フノデアッテ、時トシテハ許可スルガ宜

イデアアリマセウ、又或ル場合ニハ是非共國有ニシナケレバナラヌト云フモノモ地方ノ發展如何ニ依テハ、私有鐵道トシテ經營サシテモ差支ナイト思ヒマスガ、私ハソレヲ申スノデハナイ、唯帝國鐵道ノ根本政策ヲ定メル上ニ、國有ニ付テハ略ボ鐵道網ヲ決ッテ居ルガ、私有トシテハソレニ類似シタモノガナイ爲ニ、之ヲ許可スルニ方ッテ、動モスルト色々ナ疑惑ヲ受ケルト云フコトモ多イノデアアル、大臣ニハ能ク分ラナイデセウカラ、モウ少シ政務官ノ連中ト何かノ時ニ研究シテ御覽ナサイ、屹度工藤ノ申シタコトハ尤ダト云フ時代ガアルニ違ヒナイ……

○若宮委員長 工藤君如何デスカ、モウ十二時ヲ過ギマシタガ……

○工藤委員 ソレデハ又適當ノ機會ニヤリマセウ、ドウゾ其點ダケハ一ツ特色混雜シテ居リマスガ、此私有線ト國有鐵道トハドウ云フ標準デ國有ニシ或ハ私有ニシテ居ルノカ、國策ノ上ニ於テ重大ナル立脚地ガアルノデアアルカ、之ヲ統制スル必要ガ最早來テ居ルノデハナイカ、私ハ左様ニ考ヘテ質問ガ茲ニ及ンダ次第デアリマス

○若宮委員長 是デ休憩致シマス、午後ハ先程申上グタヤウニ日程第二ヲ終リマシタ後デ、適當ナ時ニ又御知ラセ致シマス

午後零時六分休憩ノ儘散會